

お施餓鬼のお知らせ

謹啓、小暑の候、三年ぶりにコロナ対策の制限が解除された夏が来ました。皆様いかがお過ごしでしょうか。心配事は尽きませんが前向きに考えてまいりたいと思います。

毎年恒例の施餓鬼会を開催いたします。どうぞご参詣下さいますようご案内申し上げます。
合掌

七月十五日 (土)

午後二時～四時

記



- 二時～お施餓鬼法要(戒名奉読)
- 三時半 法話
- 同封の戒名用紙をご持参下さい。
- 間違い追加あれば修正して下さい。

おせがきの由来

● 餓鬼に施すと書いて施餓鬼といひます。

● 主人公の阿難尊者あなんそんじや(アーナンダ)は釈迦十大弟子の一人でお釈迦さまに生涯付き従い、多聞第一と言われ、經典編纂の中心人物。

● ブツダお釈迦さまが初代、

二代目は摩訶迦葉尊者まか かしようそんじや(マハカッサバ)、阿難は三代目。

● 阿難が夜に坐禅をしてい



ると「餓鬼」が現れ、飲食の施しを乞いしました。聞き入れなければ我らの仲間にする!と脅したのです。餓鬼とは強欲で嫉妬深くすぐ怒り、頭脳明晰でも智慧の無い人の事で、子どもの事ではありません。

● 私たちが貪とん(むさぼり)瞋じん(いかり)痴ち(おろか)の三毒に心を奪われた時、欲深になり、暴言を吐き、悪態をつきます。餓鬼は我が心の内より三毒に従って生ずです。

● 驚いた阿難はお釈迦様に教えを乞いました。釈迦は「一椀の食べ物の供養でも、そ



間魔王の裁きにより餓鬼道に落とされた亡者の餓鬼。生前に食べ物を粗末にするなど食にまつわる罪で餓鬼道に落とされました。
・ゲゲゲの鬼太郎ゆるキャラ餓鬼より

の布施の心は無量の食べ物となり、餓鬼はもとより供養もされない一切の生けるものも救うことが出来る」と説かれました。阿難は供養を行い餓鬼を救いました。これが施餓鬼法要の由来です。

● そして法要の功德が私達のご先祖にまで届き、

更に三界萬霊の諸霊までも救われますように、と

施餓鬼では塔婆回向(とうばえこう)を行い祈願文を唱えています。

● 古来インドでは布施する人をダーナと言ひ、漢字に音写され檀那と書きます。日本では家族を養う人を旦那さま、布施をしてくださるお宅を檀家さん、西洋ではドナー(提供者)の語源となりました。
.....

【お施餓鬼法要の内容】

- 道場を浄め、餓鬼壇・お塔婆に聖水を注ぎ、施餓鬼の真言(マントラ)を唱えます。
- 飢えや争い恨みなど苦しみの世界に堕ちている霊を供養します。



● ウクライナ戦争・新型コロナウイルス犠牲者・災害、事故、犯罪等、不慮の死を遂げられた霊の冥福を祈ります。

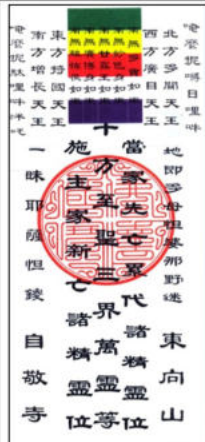
● 供養の功德を極楽浄土における皆様の先祖に振り替え捧げます。

● ご供養を志す皆様とご関係の皆様のご長寿とお幸せを祈念します。



● コロナ後の状況の改善と、見えない不安を取り除く法要といたします。

● 「施餓鬼旗」は病氣平癒・無病息・心安寧の願いを込めたものです。仏壇やタンスの上などに置いてくだされば有難いです。一定期間経過後、お寺にお納めください。



えいたいくようはか ころしぶつとう
永代供養墓 合祀仏塔

(お釈迦さまに抱かれて)

- 永代位牌が本堂に祀られます
- 芳名板にお名前が刻まれます
- 過去帳に記載日課供養します
- 年三回塔婆供養をいたします
- 縁者がなくても供養されます
- 墓整理で合祀の方もあります
- 生前依頼は現在六十三名です
- ご遺骨はお釈迦様の台座下に土に帰るよう埋葬されます
- お一人様三十万円が必要ですが維持費・管理料は不要です



エツチングガラス(鳳凰マカラ龍) 灯籠過去帳位牌 寄進承り中

- 今まで同様に本堂志納の合計額(貯金箱、写経含む)が合算されますのでご検討ください。
- 貯金箱、写経(現在四五〇〇枚も引き続き実施しています。
- ご寄進下さった千三百名の方芳名を本堂に掲載しています。



編集後記

○ 高須村(西三国)のお地藏さまが自敬寺に引っ越して来られました。いつもあるはずの風景がいつの間にか無くなっている。そんなご時世です。三国駅前近くの虫切り地藏さんが移って来られて十年、お地藏さんの終の棲家が自敬寺で良かったですが、お世話をしていた方がいないのが最大の問題です。子どもたちが地藏盆巡りをしていたのが懐かしい思い出になってしまいました。

○ 毎年、小学2年生が町探検でお寺にやってきました。今年子どもたちからの質問状が届きました。その中に「お寺に来る人は何をしに来るのですか?」「どんな理由でお寺ができたのですか?」、という鋭い質問がありました。どのように答えてあげるか考えています。皆さんだったらどのようにお答えされますか?



手動井戸

○ ロシアがウクライナに侵攻して一年半になります。最終の見通しは見えてきません。日本も他人事ではないので、憲法を改正して日本を守らなければならぬ、とまことしやかに語られています。三〇〇万人の犠牲の上でできた憲法です。アメリカに押し付けられたものだ、と言う人もいますが、尊いものだと思います。このようにいろんな意見が言える日本はいいですね。先日亡くなられた音楽家の坂本龍一さん監修の「非戦」という本があります。読まれたことありますか。



サンデーモーニングHP

○ ブツダの言葉「法句経」に次のようにあります。すべての者は暴力におびえ、すべての者は死を恐れる。己が身に引き比べて、殺してはならぬ、殺させてはならぬ。

○ 護持会費をご送金くださり有難うございます。送金いただいた方には受領書が同封されています。ご査収ください。

住職 九拝

修養会 開催いたしました

5月24日、3年ぶりに護持会主催の修養会が開催されました。梅雨前のさわやかな五月晴れの1日でした。最初の訪問地は曹洞宗の古刹「興聖寺」。宇治川を徒歩で対岸に渡り、新緑の琴坂を上ります。坂は琴のように緩やかで、疎水は琴の音色のようです。永平寺を開かれた道元禅師が唐の国から帰国され、日本で最初に開かれたお寺です。

次に自敬寺の本山の黄檗山萬福寺です。何度も拝塔していますが毎回新しい発見があります。34棟のお堂が創建当時のまま現存し、すべて重要文化財に指定されている数少ないお寺です。最近文化財修復が終わりました。自敬寺からも皆さんからいただいているお布施を積み立てて寄付しています。

普茶料理をいただいて、売店、宝物館に立ち寄り、瑞光院を訪問、南画家の直原玉青画伯の襖絵を拝観しました。テレビ中継の最中、襖絵の花に蝶々が止まったといいます。まるで蜜を吸いに花から花へ移っていったということでした。帰りのバスの中でそのビデオを見て、作り話ではないことが解りました。

最後は伏見の十石舟に乗船しました。春の緩やかな日差しの中で、酒蔵を見上げゆっくり舟も時間も過ぎていきました。



じうたまい 地歌舞

6月18日、地歌舞古澤流のチャリティー舞の会が開催され50名の方が参加されました。体の芯がぶれない静かな立ち振る舞いに魅了されました。

募金箱に寄せられた37,244円と本堂に常設しているウクライナ支援の募金箱の浄財と合わせて総額約8万円を国連難民高等弁務官事務所、国境なき医師団、アユス仏教国際協力ネットワーク、被災地NGOセンターに寄付いたしました。引き続きご支援をお願いいたします。



たかす じぞうそん 高須地蔵尊

自敬寺の周辺は、かつて摂津国西成郡蒲田村字高須と言われていました。寺の西にあった高須のお地蔵堂は、今から100年前（大正10年）に建立されました。お地蔵さまはさらに古いようです。

昔は遙か大阪城、天神祭りの花火も見えていました。のどかな風景の広がる高須の地と人々を見守ってください、多くの方が手を合わせておられました。

時代の流れの中で御堂は取り壊されましたが、お地蔵さまだけは自敬寺に引っ越ししていただきました。



お盆の法要の予定(申込不要です。ご希望の時間にお越しください。各45分程度)

日	朝	昼	午後	夕方
8月13日(日)	9時～	11時～	13時～	17時～
8月14日(月)	9時～	11時～	13時～	17時～
8月15日(火)	9時～	11時～	※今年も法要回数を増やしています	

歩こう会 護持会主催

行先：長居公園 ひまわり

日時：7月25日(火)10時30分出発

集合：御堂筋線梅田駅

ホーム内 前から4両目自動販売機付近

持物：交通費・昼食代・自然史博物館・植物園入園料
300円(大阪市在住65歳以上証明書無料)

備考：申込不要 行先変更有 8月は休み

9月5日(火)放出散策・うめだ新駅



「坐禅の会」

・7月2日(日)

・8月6日(日)

16時～17時半

15時より写経ができます。申込不要・イス席あり



「写経の会」

・7月8日(土) 8月8日(火)

14時～15時

用紙・筆ペンは用意あり 申込不要・イス席



般若心経を読解する会

もっとも有名な般若心経を読み解きます

・7月22日(土)17時～18時半

18時イス坐禅

・会場：自敬寺 ・申込：不要

・会費：1,000円(資料代を含む)

・講師：林侃道師 姫路常福寺住職



「仏画教室」

・7月7日(金)8月4日(金)14時～16時

・講師：久保田聖淳先生
(仏尚美術会会長)

・会費：2,000円



「バザーコーナー」

東北・熊本被災地生活応援商品・地域の福祉施設の
物品・国際協力の物品を用意しています。

黄檗山萬福寺の売店出張コーナー新設、また創作作
品や仏画も展示しています。

手作りマスク(最終)もあります。

集めています♥ ベルマーク、未使用切手、
使用済み切手、書損じハガキ、着物・帯・小物、お米
新古タオル、雨具(カップ・男性用傘)、消毒液
スニーカー・長靴(25cm～)、ライター、リュック、
男性用夏秋物衣類(下着・靴下は新品)
石鹸、使い捨てカミソリ、傷テープ、



護持会ではAEDを設置しています。

簡単かつ安全に救命処置を行う器具です。



AED

ペットの供養塔 やすらぎの碑

☆彼岸中日に合同供養実施

○詳しくはお尋ねください。



すず虫 今年はたくさんの

子どもたちが羽化しました。

飼ってみませんか？



自敬寺ホームページは「自敬寺」で検索してください <https://www.jikeiji.com/>

QRコードでも読み取れます。Googleの地図から本堂の内部が見学できます。

